

氏名（カナ氏名）	風間 規男（カザマ ノリオ）	
本属	同志社大学 政策学部・総合政策科学研究科 教授	
略歴	<p>1986年 3月 早稲田大学政治経済学部政治学科卒業</p> <p>1988年 3月 早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了</p> <p>1988年 4月 早稲田大学大学院政治学研究科後期博士課程入学</p> <p>1990年 11月 川崎市市民オンブズマン専門調査員(1993年 3月まで)</p> <p>1993年 3月 早稲田大学大学院政治学研究科後期博士課程単位取得退学</p> <p>1993年 4月 近畿大学法学部専任講師</p> <p>1996年 4月 近畿大学法学部助教授</p> <p>2002年 4月 早稲田大学政治経済学部非常勤講師（公共政策論担当）</p> <p style="text-align: right;">2019年 3月まで</p> <p>2003年 4月 近畿大学法学部教授</p> <p>2004年 4月 同志社大学政策学部教授</p> <p>2005年 4月 京都府政策研究支援室長（2008年 3月まで）</p>	
専門分野	<p>政策過程研究 公共政策論 ガバナンス論 政策ネットワーク論</p> <p>防災政策・原子力政策・リスク管理政策・環境政策・地域福祉政策に関心をもって研究しています。</p>	
主要業績・活動経歴等	<p><博士論文></p> <p>「防災政策ネットワークの研究—ガバナンス時代のリスク管理—」2004年</p> <p><最近の主な業績></p> <p>『行政学の基礎 新版』（編著）2018年</p> <p>「市民参加とローカル・ガバナンス—二元論的理解とネットワーク的理解」</p> <p style="text-align: right;">『同志社政策科学研究』2017年、81-93頁</p> <p>「ダイバーシティガバナンスとイノベーション」『ダイバーシティの行政学』</p> <p style="text-align: center;">（縣公一郎・藤井浩司編）</p> <p>「『原子カムラ』研究序説」『季刊行政管理研究』150号、2015年、3-16頁</p> <p><活動経歴></p> <p>川崎市市民オンブズマン専門調査員、京都府政策研究室長</p> <p>自治体審議会・委員会等（京都市政策評価委員会副委員長等多数）</p>	

	自治体職員対象の政策形成研修（京都府・滋賀県・兵庫県・滋賀県等多数）
担当科目/シラバス	政策ネットワーク論 https://www.wsl.waseda.jp/syllabus/JAA101.php